


木下 克己

きのした かつみ / Kinoshita Katsumi

<p>所属・役職</p>	<p>特定非営利活動法人情報化連携推進機構 副代表理事 一般社団法人GIS支援センター 理事 地理情報システム学会関西支部 顧問</p>	
<p>活動拠点</p>	<p>関西</p>	
<p>略歴</p>	<p>2008年 高槻市 GIO 2012年 高槻市 GIO 補佐官 2013年 大津市 GIO 補佐官 2019年 大津市 GIOA 2019年 国際航業株式会社公共コンサルタント事業部西日本支社顧問 関連サイト https://www.icaiss.or.jp https://www.home.gis-sc.or.jp</p>	
<p>こんなことを支援できます</p>	<p>①自治体 DX・スマートシティの推進 ②オープンデータ・オープンガバメントの推進 ②EBPM とデータ利活用の推進 上記に関して、目的や理念のみでなく自身の経験による具体事例を紹介し、課題、効果及び組織のあり方等を説明することで事業の推進に寄与したいと考えています。</p>	
<p>自治体向けメッセージ</p>	<p>自治体 DX・スマートシティ、オープンデータ及びEBPM のいずれもデータ利活用というキーワードが軸になっているため、データの標準性やデータ連携基盤のあり方が問われていると感じています。標準システムの導入により標準性は一定担保されるもののDXの本丸であるフロントヤード改革にはスムーズなサービス（データ）連携が重要ですが課題が多く存在します。そのため自治体への支援はいずれの場合でも「データ利活用」を意識した発表内容となります。</p>	

<主な専門分野> ※特に得意とする専門分野を3つまで掲載

EB EBPM **OD** オープンデータ **ス** スマートシティ

<地域情報化に関する実績>

高槻市

ケーブルテレビ会社設立事業とジェイコムウエストへの譲渡事業に従事。

コミュニティFM会社設立事業に従事。

関西情報・産業活性化センター事務局「電子地図の会」の幹事、ゼンリン事務局「ワイヤレスGISフォーラム」の幹事として地域や団体等のエリアを超えた利活用事業の検討に従事。

産学官による「リージョナルセキュリティ研究会」を設置し地域の安全・安心のためのシステム構築と実証実験の取組みに従事。

大津市

長浜市、彦根市及び近江八幡市と「Free Wi-Fi 4市推進協議会」を設置し会長として共通仕様によるFree Wi-Fi事業の導入に従事。(後日滋賀県の要請により「滋賀県無料 Wi-Fi 整備促進協議会」に幹事として加入。)

地域分析や多変量解析の基盤づくりのため滋賀大学データサイエンス学部と連携協定を締結。

琵琶湖エリアでのオープンデータ・オープンガバメント推進とデータの地域活用のためCKANサイトを開設。

地域活性化のためオープンガバメント推進協議会に加入。

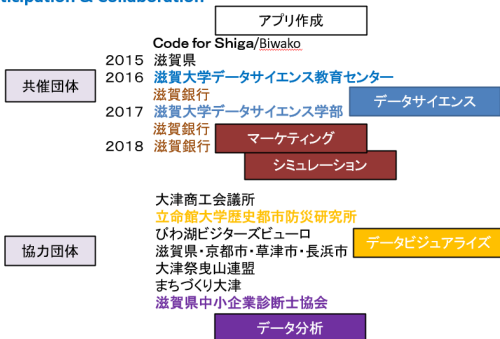
アーバンデータチャレンジや国際オープンデータデーに合わせてイベント開催。

産学官によるイベント実現のためCode for Shiga、滋賀大学データサイエンス学部、滋賀銀行、商工会議所及び近隣自治体等との共催に努めアプリ作成型だけでなく地域分析型シビックテックを開催。

参考：オープンデータ関係



Participation & Collaboration



<https://www.code4shiga.org/869/>

<https://www.code4shiga.org/press/20180303iodd/>

<https://iodd2019.code4shiga.org/>